



農業  
体験

育つ場所

生きる力が

乗り越える

実践し、

自分で考え、

未来を自分で創る

特産品  
開発



# 和泉ジュニアビレッジ 参加者募集

2023年8月5日(土)より

申込受付開始

会社  
経営



## ジュニアビレッジの「人づくり」

ジュニアビレッジとは、小中学生が、会社経営の体験を通して、答えが1つではない課題をどう捉え、取り組むか？を考え、実践し、乗り越える経験を繰り返す場です。子ども達は「農業」をテーマに子どもが主役の擬似会社を経営します。地元の活かせるのに廃棄されようとしている資源を活用した「土づくり」からはじめ、無農薬で農作物を育て、地元で役立つ「特産品」を創り、販売し、売上を自分たちで生み出します。「食と農」を起点にした様々な経験を通して、社会のつながりや支え合う関係性に気づき、感謝や人の役に立つ喜びを体感することで、心も体も耕され、自信が育ち、可能性が広がり、人として成長していきます

開催場所 いずみふれあい農の里他 和泉市仏並町2043

対象年齢 小学4年生から中学3年生まで

参加料金 年間活動維持費(ユニフォーム、保険、共通設備等)5,000円、月謝2,000円

※2023年度はモニター料金で参加いただけます。  
モニターアンケートのご協力をお願いします。

開催日時(全16回) 9:00~12:00 ※活動内容によって日時を変更する場合があります。詳しくはWEBサイトでご確認ください。

8月19日(土)、9月3日(日)、18日(祝月)、10月1日(日)、8日(日)、28日(土)、11月23日(祝木)、12月2日(土)、10日(日)、23日(土)、1月8日(祝月)、28日(日)、2024年2月10日(土)、25日(日)、3月2日(土)、17日(日) ※8月19日(土)は10:00-13:00です

主催 和泉市アグリセンター

テーマは「食」と「農」  
ジュニアビレッジの「人づくり」プログラムの特徴

01  
農作物をつくる



土づくりからはじめ、農作物をつくることで食の大切さを実感する

02  
課題解決型体験学習



和泉みかんを盛り上げるには？活動を通して、考え、実践し、乗り越える力が身に付く

03  
体験型ビジネス講座



アグリーツ®オリジナルカリキュラムで、社会の仕組みを知ることができる

04  
特産品を実際に売る



味、パッケージデザインも自分達で考えた特産品を販売し、地域のつながりの輪が広がる

1年間の主な  
活動内容

農業はリベラルアーツ  
Agri Arts®



無農薬栽培 → 企業と特産品開発 → 商品販売 → 交流プログラム → 事業報告会



子どもの自信を育み、可能性を広げる **“多様な経験の積み重ね”**  
「育てる」のではなく **“「育つ」場づくり”**

01 ジュニアビレッジは子どもが主役です。

コーチングを基本にした運営者研修を受講したコーチや大学生が活動に伴走しますが、判断したり、決めるのは子ども達です。自分たちで考え、時に脱線しながらもコツコツやり続けることで、やりがいを積み重ねていきます。

02 ジュニアビレッジは人や地域のための活動です。

地域とつながり、時に褒められ、時に激励される経験の積み重ねが子ども達の自信を育みます。

03 ジュニアビレッジは正解が1つではない課題を考えます。

フレームワークやワークショップも活用しながら、子ども達は自分の内面と向き合い、自分の壁を突破する経験を積み重ねていきます。



参加者の声

いつもの勉強が目標や夢をかなえる勉強にかわる

発表することが苦手だったけど、学校でも堂々と発表できるようになりました。将来は、小学校の先生になって、みんなを笑顔にしたいです。(中1 女子)

いろんな角度から物事を見て考えられるようになったことや、人とのつながりの大切さ、自分に前より自信がついたこと・・・数えたらキリがないくらい成長させていただきました。進路もスムーズに決まりました。(保護者 O 様)

初見の人ともコミュニケーションがとれたり、社交性を身につけてほしいと思っていましたが、しっかり身につきました。そして本人がとても楽しんで参加できて、本当に感謝です。(保護者 M 様)

申込先：グローバルデザインスクール

内容問い合わせ先：和泉市アグリセンター  
Mail:support@glocal-ds.co.jp Tel:0725-92-0288



プログラムの詳細、他地域活動は

「ジュニアビレッジ」HPでCHECK!

